

ご使用方法

シヤント部への塗布
(10×10cm)の場合

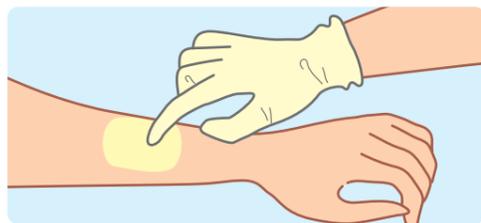
- 1 0.1g(直径6mm)を手に押し出してください。



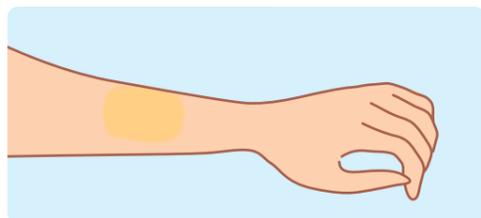
塗布範囲	適量	実寸大
10 cm × 10 cm	0.1 g	直径6mmくらい
20 cm × 20 cm	0.2 g	直径8mmくらい

※数値はおおよその目安です。

- 2 ジェルが乾燥する前に、塗布したい範囲に薄く伸ばし、お肌になじませて、そのまま乾燥させてください。



- 3 30秒～1分で乾燥し目立たなくなりますが、お肌の表面にはアドバリアの薄膜が形成されています。



穿刺部の消毒や医療用テープの固定は乾燥後におこなってください。

使用施設例

医療施設

透析センター、皮膚科、小児科、外科、小児外科、整形外科、形成外科、内科、消化器外科、消化器内科、耳鼻咽喉科、産科、婦人科、眼科、整骨院 ほか

その他

調剤薬局、院内売店、特別養護老人ホーム、デイサービスセンター、グループホーム、保育園 ほか



品名：アドバリア

品番：AB-60

入数：12本/ケース
(6本/箱×2)
1本/60g

配合成分

水、BG、グリセリン、エタノール、トウキエキス、シャクヤクエキス、センキュウエキス、ジオウエキス、オウレンエキス、オウバクエキス、オウゴンエキス、クチナシエキス、(アクリル酸ブチル/イソプロピルアクリルアミド/ジメタクリル酸PEG-18) クロスポリマー、(アクリル酸ヒドロキシエチル/アクリロイルジメチルタウリンNa) コポリマー、ポリソルベート60、スクワラン、ペンチレングリコール、(アクリレート/アクリル酸アルキル(C10-30)クロスポリマー、オキシベンゾン-4、キサンタンガム、アルギニン、加水分解コラーゲン、銀、ラウロイルグルタミン酸ジ(フィトステリル/オクチルドデシル)、水添レシチン、ラウリン酸ポリグリセリル-10、1,2-ヘキサンジオール、トコフェロール

△ご使用上の注意

- ご使用後はキャップをきちんと閉めてください。
- 目に入った場合はすぐにぬるま湯か水で洗い流してください。
- 天然成分を配合しているので、熱や光により色や香りが変化することがあります。直射日光にあたる場所や、極端に高温・多湿の場所には置かないでください。
- 乳幼児の手の届かないところに置いてください。

使用中、または使用後に、異常があらわれたときは、使用を中止し、皮膚科専門医等にご相談ください。

塗布後にテープが貼れる かぶれ防止保湿ジェル



- 乾燥対策
- 回路固定部位
- 貼付剤貼付部位
- 固定テープ使用部
- 24時間ホルター心電計電極部位
- 生体情報モニター電極部位
- ストーマ装具装着部位
- ゴム手袋着用時

かぶれ防止で
業務効率UP

かぶれの心配がないので、長時間のテープ貼付けも安心

バリア機能でやさしく保湿しながらテープの剥がれも防ぎ、看護の業務効率が改善します。

テープが貼れる保湿ジェル **Adbarrier**

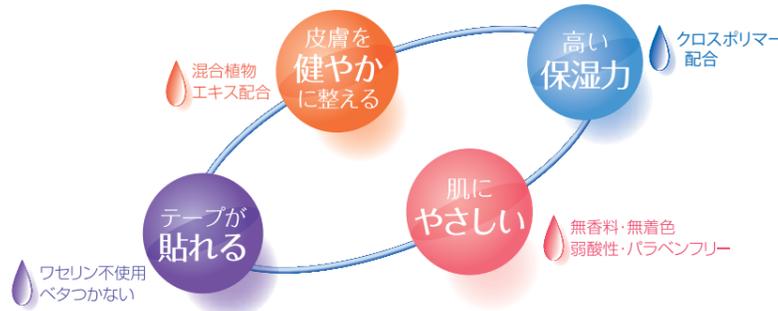
moisture gel for healthy skin with Adhesive tape

塗ってサラサラ ベタつきなし 速乾性のバリア機能がお肌を守ります

通常、保湿剤には皮膚に潤いを与えて乾燥を防ぐために、油分が多く配合されています。

アドバリアは、温度感応性高分子クロスポリマーによるバリア機能(皮膚に薄膜を形成)が潤いを保ち(水分の蒸散を抑え)ながら、オイルフリーなのでベタつきがなくサラッとした使用感が得られます。

さらに速乾性でベタつかないので、塗布後に絆創膏などのテープを貼ることができ、バリア機能によってテープの粘着剤によるかぶれ防止にもなります。



高い保湿力

アミノ酸系セラミド類似物質を配合。皮膚の角質層の細胞間に存在し、細胞同士の接着や外界からの刺激に対する防御機構として機能する「セラミド」と同じ働きをする成分が保湿効果を高めます。

また、温度感応性高分子クロスポリマーが形成する疎水性皮膜形成後は、水分蒸散抑制機能を発揮して長時間効果が持続します。

お肌にやさしい



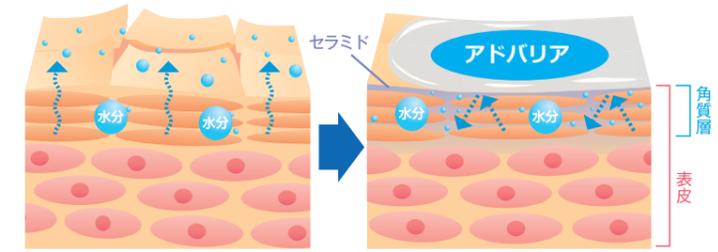
無香料、無着色、肌トラブルを引き起こす物質(防腐剤などに使われるパラベン)を使わず、肌にやさしい弱酸性(pH6.2前後)ですので、安心してご使用いただけます。アドバリアのために厳選した混合植物エキスの配合で、お肌を健やかに整えます。

テープが貼れる

伸びが良く少量で広範囲に塗布できます。配合されている温度感応性高分子クロスポリマーが疎水性皮膜をつくるので、塗った上から固定テープや貼付剤を貼ることができます。ひっぱり強度試験でも「アドバリア」はテープの接着力を保つことが証明されています。



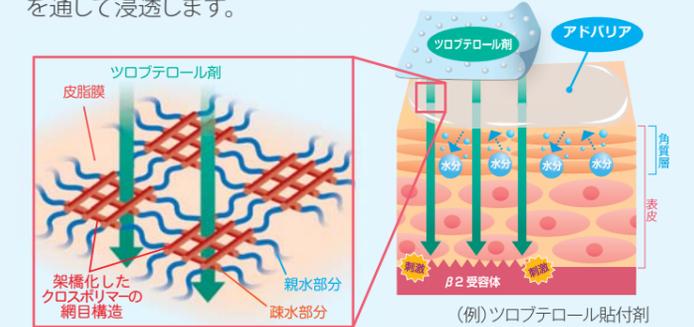
ひっぱり強度試験



アドバリアの保湿イメージ

アドバリア塗布面は、薬効成分が浸透します。

アドバリア塗布面に貼付剤を貼ると、剥がれずに薬効成分が浸透します。熱感応性クロスポリマーが、体温による疎水性相互作用で架橋化網目状構造を構築します。親水部分で水分を保持、疎水部分で皮膚へ吸着し、水分保持機能と疎水の吸着力を兼ね備えた“水溶性”疎水皮膜形成剤となり、有効成分は網目状構造を通して浸透します。



貼付剤の成分浸透試験(左) 成分浸透イメージ拡大図(右)

アドバリアの使用例

● かぶれない ■ はがれない ★ 浸透する

